

最近内務省に於ける路政關係行政處分例

K O 生

◎鐵道省告示第九十四號

重要産業團體令第七條ノ規定ニ依リ地方鐵道事業及軌道事業ノ統制會ノ會員タル資格ヲ有スル者左ノ通指定ス

昭和十七年五月五日

鐵道大臣 八田 嘉明

地方鐵道法ニ依リ免許ヲ受ケタル地方鐵道業者
軌道法ニ依リ特許ヲ受ケタル軌道經營者

◎鐵道省告示第九十五號

重要産業團體令第八條第一項及重要産業團體令施行規則第

一條第一項ノ規定ニ依リ左ノ通定ム

昭和十七年五月五日

鐵道大臣 八田 嘉明

昭和十七年五月鐵道省告示第九十四號ヲ以テ指定シタル者
ハ地方鐵道事業及軌道事業ノ統制會ヲ設立スベシ前項ノ統
制會ノ設立ノ認可ヲ申請スベキ期限ハ昭和十七年五月三十

一日迄トス

◎鐵道省告示第九十六號

重要産業團體令施行規則第一條第二項ノ規定ニ依リ地方鐵道事業及軌道事業ノ統制會ノ設立委員左ノ通任命シタリ

昭和十七年五月五日

阪神電氣鐵道株式會社
取締役社長今西與三郎
帝都高速度交通營團總
裁原邦造

關西急行鐵道株式會社
取締役社長種田虎雄

東京市長大久保留次郎

九州電氣軌道株式會社
取締役社長村上巧兒

廣島電鐵株式會社取締
役社長山口吾一

宮城電氣鐵道株式會社
取締役社長山本豐次

東京急行電鐵株式會社
取締役社長五島慶太

京成電氣軌道株式會社
取締役社長後藤國彦

長野電鐵株式會社取締
役社長神津藤平

鐵道大臣 八 田 嘉 明

尼崎市北城内一六

東京市神田區須田町一ノ一六

布施市大字下小阪六三九

東京市麴町區有樂町二丁目

小倉市砂津三六〇

廣島市千田町三丁目八二八

仙臺市裏五番町一九

東京市澁谷區大和田町一

東京市本所區向島押上町二〇三

長野市權堂町二二〇一

南海鐵道株式會社取締
役社長寺田甚吉

名古屋鐵道株式會社取
締役社長藍川清成

北海道鐵道株式會社取
締役社長足立正

阪神急行電鐵株式會社
取締役社長佐藤博夫

大阪市長坂間棟治

東武鐵道株式會社取締
役會長正田貞一郎

大市市南區難波新地六番町

名古屋市熱田區三本松町三丁目

北海道札幌郡白石村大字上白石
村一五五ノ三

大阪府豐能郡池田町八九六

大阪市港區九條南通一丁目

東京市本所區小梅一丁目二ノ一

×

×

×

×

×

×

×

×

×

◎内務省令第二十四號

道路標識令左ノ通定ム

昭和十七年五月十三日

内務大臣 湯澤 三千男

第一條 道路交通ノ保全又ハ利便ヲ圖ル爲ニ必要アルトキハ本令ノ定ムル所ニ依リ道路標識ヲ設置スベシ

第二條 道路標識ヲ分チテ左ノ五種トス

- 一 警戒標識
- 二 禁止標識
- 三 制限標識
- 四 指導標識
- 五 案内標識

第三條 警戒標識ハ道路ノ屈曲部、交叉點其ノ他交通上警戒ヲ必要トスル箇所ノ手前五十米乃至百米ノ地點ニ於テ道路ノ方向ニ面シ左側路端(車道歩道ノ區別アル箇所ニ於テハ歩道ノ車道側トス以下同シ)ニ之ヲ設置スベシ

第四條 禁止標識ハ通行止ヲ標示スル必要アル場合ニ在リテハ禁止箇所ノ前面中央又ハ道路ノ方向ニ面シ左側路端ニ、自動車乗降禁止又ハ駐車禁止ヲ標示スル必要アル場合ニ在リテハ禁止箇所ノ見易キ地點ニ之ヲ設置スベシ

第五條 制限標識ハ諸車ノ通行ニ關シ重量又ハ速度ノ制限ヲ標示スル必要アル箇所ノ前面ニ於テ道路ノ方向ニ面シ左側路端ニ之ヲ設置スベシ

第六條 指導標識ハ横斷歩道、自動車駐車場、一方交通其ノ他交

通上指導ヲ必要トスル箇所ノ見易キ地點ニ之ヲ設置スベシ

第七條 案内標識ハ道路ノ種類、方向又ハ距離等ヲ標示スル必要アル道路分岐點其ノ他ノ箇所ニ於テ道路ニ面シ見易キ地點ニ之ヲ設置スベシ

第八條 道路標識ヲ設置スル場合ニ於テハ別記様式ニ依ルベシ

附則

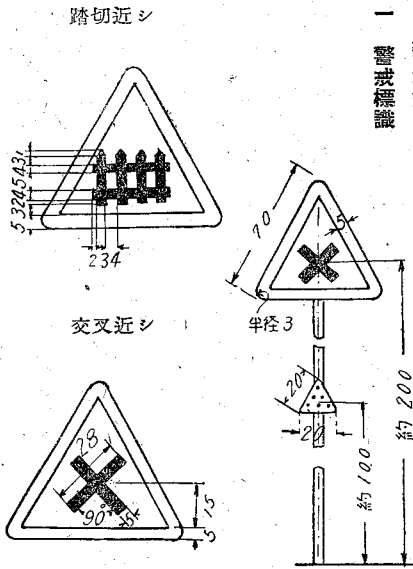
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正十一年内務省令第二十七號ハ之ヲ廢止ス

従前ノ規定ニ依リ設置シタル道路警戒標又ハ道路方向標ハ本令ニ依ル警戒標識又ハ案内標識ト看做ス

別記様式

一 警戒標識

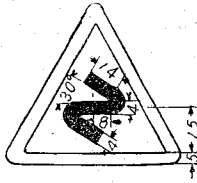


單位糎(以下同)

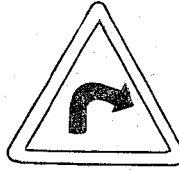
備考

- 一 色彩ハ縁赤色、記號及文字黒色、地(表裏共)及柱白色トス
- 二 反射鈿ハ赤色ニ反射スルモノトス
- 三 圖示以外ノ記號又ハ文字ヲ使用シ得ザルモノトス

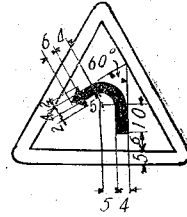
屈曲多シ



右曲リ近シ



左曲リ近シ



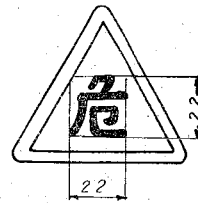
徐行



學校近シ



危險近シ



荷車通行止



營業用空車通行止



諸車通行止



二 禁止標誌

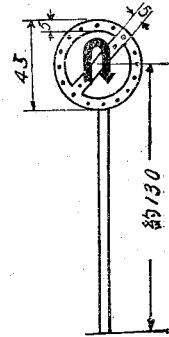
諸車通抜禁止



貨物自動車通行止



自轉車通行止

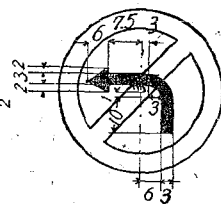
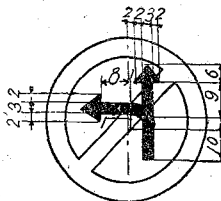
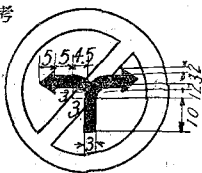


左折及右折禁止

直進及左折禁止

左折禁止

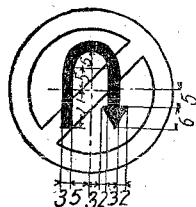
備考



駐車禁止

自動車乗降禁止

U轉廻禁止



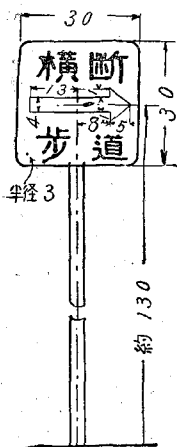
- 一、色彩ハ縁赤色、記號及文字黑色、地(表裏共)及柱白色トス
 二、反射鉤ハ赤色ニ反射スルモノトス
 三、圖示以外ノ記號又ハ文字ヲ必要トスル場合ニ於テハ本記
 載例ニ準ジ作成シ得ルモノトス

横斷歩道

四

制限重量

三



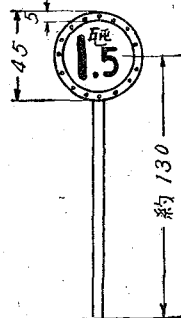
指導標識

- 一、色彩ハ縁赤色、文字黑色、地(表裏共)及柱白色トス
 二、反射鉤ハ赤色ニ反射スルモノトス

備考



制限速度



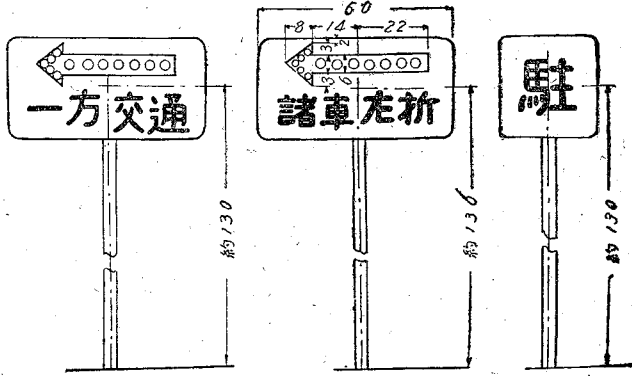
1.0 m

一方交通

諸車左折

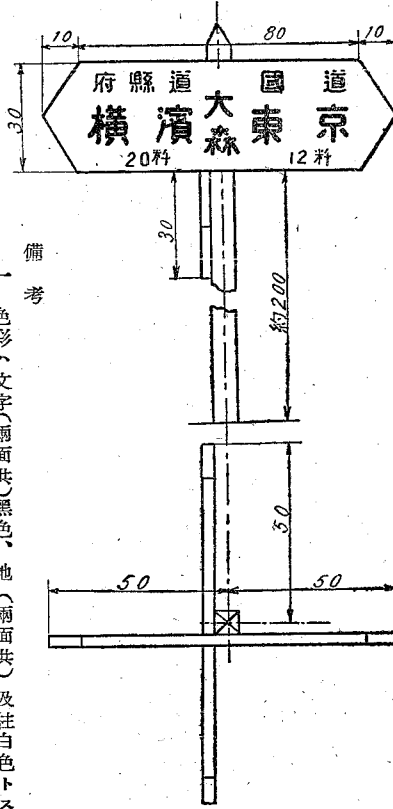
自動車駐車場

備考



- 一 色彩ハ記號及文字（横斷歩道及駐車場ニ關スルモノニ在リテハ兩面共）綠色、地（表裏共）及柱白色トス
- 二 反射鉤ハ綠色ニ反射スルモノトス
- 三 圖示以外ノ記號又ハ文字ヲ必要トスル場合ニ於テハ本記載例ニ準ジ作成シ得ルモノトス

法令



五 案内標識

備考

六 書體



一 色彩ハ文字（兩面共）黑色、地（兩面共）及柱白色トス

〔參照〕

大正十一年十一月九日 内務省令第二十七號ハ道路警戒標及道路方
向標ニ關スル件ナリ

發國第一二六號

昭和十七年五月十三日

内務省國土局長

各土木出張所長殿

道路標識令ニ關スル件通牒

昭和十七年五月十三日内務省令第二十四號道路標識令公布

相成候處右ニ付テハ別紙寫ノ通各地方長官(警視總監ヲ含

ム)及六市長宛依命通牒致置候條御了知相成度尙關係地

方長官ト御協力ノ上本令制定ノ趣旨徹底方ニ關シ御配慮相

煩度

發國第一二六號

昭和十七年五月十三日

内務省國土局長

内務省警保局長

シメラレ度

(六市長宛ニ付テハ追書ヲ除ク、警視總監宛ニ付テハ追書中「市町村長並ニ」ヲ除ク)

道路標識令ニ關スル件依命通牒

記

各地方長官
警視總監
六市長
宛

一、本令ノ規定ニ依ル道路標識ニハ道路交通安全警察ノ必要ニ基ク標識ヲ多數包含シアリテ之等ニ就テハ警察官署ニ於

テ自ラ之ヲ設置シ得ルコト勿論ナルモ、右ハ緊急ヲ要シ又ハ一時ノ必要ニ基クモノヲ除クノ外原則トシテ道路管理者ニ於テ設置シ從テ其ノ費用モ亦管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ負擔トスルヲ本則トスベキコト

二、道路管理者ハ關係警察官署ト常ニ緊密ニ連繫シ道路標識ヲ設置スル必要アリヤ否ヤノ認定ニ付警察當局ノ意見ヲ尊重シテ之ヲ決定スベキコト

三、道路交通安全警察ノ必要ニ基ク道路標識ノ施設ヲ警察當局ニ於テ警察費又ハ寄附金等ヲ以テ實施シ居ル向ニ在リテハ當分ノ間前記第一項ニ不拘從來ノ取扱例ニ依ルモ差支ナキコト

四、道路標識ハ通行者ニ最モ見易ク且交通ノ妨害トナラザル地點ニ設置スベキモノナルコト、從ツテ本令中左側路端ト定メラレタル場合ニ於テモ標識板ガ路面内ニ突出シテ交通妨害トナラザル如ク成シ得レバ路面外其ノ緣端附

近ニ其ノ位置ヲ選定シ、已ムヲ得ザル場合ニ限り路面内緣端ニ設置スルヲ適當トスベキコト

五、道路標識ハ其ノ支柱ヲ地中相當ノ深サニ植込ムベキモノナルモ道路ノ構造上其ノ他ノ必要ニ依リテハ之ヲ定置式ト爲シ得ルモノトス、此ノ場合ニ於テモ苟モ常置ノ目的ヲ以テ設置スルモノニ在リテハ堅牢且相當ノ重量ヲ有スル臺盤ヲ用ヒ道路ノ附屬物タルノ實質ヲ具備セシムベキコト

六、公園其ノ他ノ場所ニ於ケル「通路」ニ設クル禁止又ハ案内等ニ關スル標識ノ類ニ就テハ本令ノ適用ナキモ成ルベク本令ニ定ムル所ニ準ゼシムル様指導スベキコト

七、道路上又ハ其ノ近傍ニ設クル廣告等ノ施設ニシテ本令ニ定ムル標識ニ類似スルモノヲ建設セザル様指導竝ニ取締ヲ爲スベキコト

◎軌道法に依る申請に對する處分

東京府

京成電氣 中川橋梁工事方法一部變更並線路假設工事

施行認可

京成電氣軌道申請に係る標記の件は押上起點六料五三七米九六中川橋梁上下流底低下に依り橋脚下部の土砂流出したる爲此の空間へ混凝土及割栗石を填充し基礎根固めを施行せんとす又同工事施行に伴ひ一部單線運轉の必要を生ずる爲線路及信號保安裝置臨時變更せんとするの件は工費三五萬圓(借入金)にして格別支障無之認めらるゝに依り三月十二日監第四六〇號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

東京府

京王電氣軌道 制御客車使用延期認可

京王電氣軌道申請標記の件は昭和十六年三月二十五日監第九五八號認可に係る制御客車使用期限は昭和十六年八月三十一日迄の所部分品納期遅延の爲更に昭和十七年六月三十日迄延期せんとするの件は三月九日監第四四四號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

東京府

東京市營軌道 軌道假設工事施行認可

東京市申請に係る淺草區雷門一丁目及二丁目地内横斷地下歩道設置工事施行に伴ひ右工事期間中軌道假設工事施行せんとするの件は(本假軌道の使用期限は昭和十八年三月末日迄)四月六日監第七二五號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

東京府

東京市電 壹岐坂下停留場及鐵柱工事方法變更認可

東京市申請に係る今般標記箇所に於ける都市計畫事業道路工事第四號線施行に伴ひ壹岐坂下停留場並安全地帶位置變更並鐵柱を撤去せんとするの件は支障無之爲客年十二月十八日監第四二五五號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

大阪府

大阪市營 信號聯動裝置工事方法變更認可

大阪市申請に係る玉造線の一部玉造分岐點軌條移設工事に伴ひ同所信號聯動裝置の内轉轍機位置を變更し其の制御方法を變更せんとするの件は四月八日監第八一〇號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

大阪府

大阪市營 電動客車設計變更並特別設計の件認可並許可

大阪市申請に係る昭和十五年四月十日監第五三四號認可(四輪電動撤水車十輛を客車に設計變更)と同一設計に變更し手用制動機を省略せんとするの件は格別支障無之認めらるゝにより左記通牒を附し四月十八日監第二九八號を以て内務、鐵道兩大臣より電動客車設計變更の件認可し特別設計の件許可ありたり。

通牒

國土局長

監督局長

大阪府知事宛

客年七月二日附文第四三五四號を以て大阪市營軌道電動客車設計變更並に特別設計の件進達有之候處本車輛竣功の上は監督官立會の上制規の實驗を行ひ同實驗に合格の上使用せしむることとし且各車輛毎に制動機試驗成績表を提出するものとして別紙の通り指令相成候條右了知の上其の旨市に示達有之度

大阪府

大阪市營 (高速電氣軌道) 電動客車設計並特別設計認可並許可

大阪市營高速電氣軌道申請に係る標記の件は近時産業の活況に伴ひ都市及其の近郊の發展顯著にして人口又幾何級數般に増加しつゝあり地下鐵乘客も亦一ケ年に約五%の増加を見非常なる混雜を極め、尙増加の趨勢にあり加ふるに昭和十六年度以降新線開通の豫定もあり之等に對處せんとする爲工事費二、一九二、〇〇〇圓(起債)を以て「ボギー式」電動客車十六輛を新造し尙本車輛には車窓保護棒省略せんとする特別設計の件は格別支障無之又事情止むを得ざるものと認めらるゝに依り左記通牒を附し四月二十八日監第一、〇七四號を以て内務、鐵道兩大臣より電動客車設計の件認可し特別設計の件許可ありたり。

通牒

法令

國土局長

監督局長

大阪府知事宛

昭和十五年六月七日附警交第四〇七二號同十六年七月二日附警交一五第四〇七二號ノ一及同十七年九月十七日附警交一五第四〇七二號ノ二を以て大阪市高速電氣軌道電動客車設計及特別設計の件進達有之候處十六輛の中六輛に限り認可並に許可致し他は暫く留保致候條右了知の上其の旨市に示達相成度

大阪府

阪神急行電鐵 石橋停留場設計變更認可

阪神急行電鐵株式會社申請に係る寶塚線は近時旅客の激増に伴ひ輸送力漸次逼迫の狀勢に在るを以て之が緩和の方策として旅客の最も輻輳する梅田、池田間に五輛連結列車を運轉することとし石橋停留場の乗降場を之が運轉に適する様工費六、八〇〇圓を以て擴張せんとするの件は二月三日監第一五號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

大阪府

大阪市營 高速電氣軌道假設工事設計變更認可

大阪市申請に係る高速電氣軌道第一號線芝田町小深町間は昭和十二年九月二十四日付監第三九四一號及昭和十四年八月十日付監第二、六〇四號を以て認可、目下施工中のものであるが横斷下水暗

渠の位置變更に伴ひ線路勾配を變更し又本工事以北の線路は軌道中心間隔を四・三米として施工の計畫なるを以て本工事の軌道中心間隔を之に適合する様一部變更せんとするの件は別段支障無之認めらるゝに依り昭和十七年二月二十六日監第三四七號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

大阪府

兵庫縣

阪神電氣軌道 旅客運送規則變更の場合に於ける經過

規定制定認可

阪神電氣鐵道申請に係る旅客運賃料金の追徴、拂戻等に關し疑義なからしむる爲左記の通り經過規定を制定せんとするの件は格別支障無之認めらるゝに依り三月二十五日監第九九五號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

記

旅客運送規則變更の場合に於ける經過規程

一、旅客運送規則變更の場合に於ける旅客の取扱は變更したる規程の定むる所に依る

但し運賃を變更したる場合に於ける舊來乗車券の通用期限は左の各號によるものとす

(イ) 通用期間の定なき乗車券に在りては變更の日より三十日

(ロ) 通用期間の定ある乗車券に在りては其の期間

二、前項但書(イ)の場合に於て旅客が該期間内に舊乗車券を使用すること能はざるときは期間經過後六十日以内に新舊運賃の差額(回数乗車券にありては殘餘の券片に對する差額)を支拂ひ又は之が拂戻を受けたる上新乗車券との引替又は有効證明を請求する事を得

三、前項の場合に生じたる錢未滿の端數は之を切上ぐ

大阪府

兵庫縣

阪神急行電鐵 電動客車増加認可

阪神急行電鐵申請に係る標記の件は該社使用車輛中老朽車三十三輛あり最近頓に著しき沿線に於ける時局關係工業の進展に伴ふ住宅の急速なる發展と相俟ちて乗客は激増し尙引續き増加の大勢にあるを以て之が代換の要緊切なるに依り工事費二、五一四、四〇〇圓を以て既認可(昭和十四年五月十八日及昭和十四年十二月十四日)と同一設計に依る電動客車二十八輛及制御客車四輛計三十新造せんとするの件は通牒を附し(五輛に限り)四月二十八日監二輛を第七一五號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

兵庫縣

大阪府

阪神電氣鐵道 電動客車設計變更認可

阪神電氣軌道申請に係る既認可を得て目下新造中にある三十輛

の中未竣功にある十輛の主電動機製作遅延せる爲電動客車として完成する迄の間一時制御客車として使用せんとするの件は旅客の輻輳甚しき現在事情已むを得ざるものと被認るゝにより四月二十四日監第一、一九號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

兵庫縣

阪神急行電鐵

引込線涉線新設認可

阪神急行電鐵株式會社申請に係る神戸線中西宮北口驛構内車庫に於ける在庫車輛の出入口は現在一箇所にして事故發生の場合在庫車輛の出庫は閉塞せらるゝ爲工事費一八、八〇〇（自己資金支辨）鋼材（手持品充當）を以て非常用連結涉線並引込線を新設せんとするの件は時局柄適當と認めらるゝに依り三月三日監第三四九號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

兵庫縣

阪神急行電鐵

假設物使用期限延期認可

阪神急行電鐵申請に係る標記期限は昭和十六年五月一日付監第一、五八五號を以て昭和十六年十二月末日迄の處蘆屋川災害復興計畫設計確定を後つて夫に順應する標設計變更し尙右假設物使用期限を昭和十七年十二月三十一日迄延期せんとするの件は通牒を附し四月八日監第七二一號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

兵庫縣

神戸市營軌道

假引込線敷設認可

神戸市營軌道申請に係る第二期第四號線より分岐し松原材料置場構内に軌道材料運搬の爲工費五、二六圓を以て假引込線を敷設せんとするの件は別段支障無之認めらるゝにより三月三十一日監第五八五號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

兵庫縣

阪神急行電鐵

軌道工事方法變更認可

阪神急行電鐵申請に係る甲陽線西宮市獅子ケ口地内に於て兵庫縣施行の府縣道西宮六甲山線改修工事に伴ひ踏切道一ヶ所新設せんとするの件は三月三十日監第七六一號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

廣島縣

廣島瓦斯電氣

軌道專業讓渡許可

從來廣島瓦斯電氣株式會社は瓦斯專業並交通專業の全然性質を異にせる二種專業を經營し居りたる所各種別統制會中心主義産業界の現趨勢に鑑み會社の機構を改革し交通部門を分離し新に此の部門を讓受くべき新會社を設立し各専門部門に據り企業能率の増進を圖らんとす。讓渡價格一〇、二一三、八三〇圓五六錢（昭和十六年十一月三十日現在の帳簿價格を以て讓渡せんとするの件は適當なる措置と認めらるゝに付四月四日監第七九八號を以て内務、

鐵道兩大臣より認可ありたり。

參考

軌道事業部門

五、二九九、〇四七・〇五

地方鐵道事業部門

三、三二九、〇三八・〇四

自動車事業部門

五四三、九四七・〇六

土地經營事業部門

一、〇四一、七九八・四一

廣島瓦斯電軌株式會社事業分別

瓦斯事業部門

廣島市、吳市、尾道市、三原市、瓦斯供給、
(別に吳市阿賀町に製司コークス製造所を有す)

廣島市内 電車 (軌道法に依る)

廣島市内外 乗合自動車

廣島宮島間 電車 (地方鐵道法に依る)

(別に廣島市外五日市町に遊園地並に住宅地の經營をなす)

廣島縣

廣島瓦斯電軌

小網町間軌道工事竣功期限延期許可
國泰寺町間

廣島瓦斯電軌申請に係る十網町間の軌道工事竣功期限は昭和十六年十二月三十一日迄の處廣島市に於て都市計畫事業街路工事

未着手に付更に昭和十八年十二月三十一日まで延期せんとするの

件は實情已むを得ざるものと認めらるゝにより四月六日監第五六

八號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

廣島縣

藝南電氣軌道 工事方法變更認可

藝南電氣軌道申請に係る四ツ道路川原石間に敷設の六十七封度段軌條 (ステツプレール) は明治四十二年の敷設にして磨耗甚しきに付き三十七疋I字型軌條に更換し以て運轉保安及線路保守の適正を期せんとす、又繼目熔接を併せて施行し在來の鋪裝敷石下に敷「コンクリート」を施し練張とし路面の正確を期せんとするの件は適當なる變更と認めらるゝに依り二月三日監第四五三號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

工事方法を示せば左の通り

一、軌條更換

(イ) 區 間 四ツ道路川原石間

(ロ) 延 長 單線に換算し 二、五三七籽

(ハ) 使用軌條 三十七疋軌條 日鐵製品 A S C E 型

二、鋪裝變更

現在敷石下に「コンクリート」厚七厘を施し敷石を練張とす

三、以上の工事方法は昭和十五年四月八日監第七五八岩樋津久茂間線路變更工事施行認可に準ず

京都府

京阪電氣鐵道 軌道假設物使用期限延期認可

京阪電氣鐵道申請標記の件は昭和十五年八月五日附監第二一五

四號を以て認可に係る鴨川線と京都市軌道との假交又器使用期限は昭和十六年十月三十一日迄の處京都市施工四條大橋架換遲延の爲更に昭和十七年九月三十日迄延期せんとするの件は三月九日監第三八六號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

大分縣

別府大分電鐵 電氣工事方法變更認可

別府大分電鐵株式會社申請に係る標記の件は昭和五年十一月十八日附監第四二七〇號を以て認可し未落成區間たる境川龜川間に於ける別府市大字龜川地内互長〇三一八籽(專用軌道)の電車線吊架方法は鐵裝電車線(カテナリー式)なるも之をスパンワイヤー式に變更せんとするの件は時局柄資材入手困難にして實情已むを得ざるものと認めらるゝにより二月六日監第二六四號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

大分縣

別府大分電鐵 工事方法變更認可

別府大分電鐵株式會社申請に係る龜川線未落成區間(新設軌道)たる龜川假停留場龜川停留場間は直轄事業の國道第三號線改良工事に伴ひ一部が道路敷となりし爲軌道線路を變更せんとするの件は二月六日監第二六五號を以て内務、鐵道兩大臣より認可ありたり。

若葉吟社詠草

晴れを鳴く山鶯や九十九折
素跣足に振る萬能や土ぬくし
耕のひとり黙しぬ晝の月
肩越しに見る鬪鶏や夕間ぐれ
窓晴や病母をかこみ新茶汲む
病みほうけし手に落ちて來る春蚊哉
病室の明るく月の落花かな
行春や親になりたる隣り犬
芥焚きて小坊主春を惜みけり
新茶摘む乙女郎らに唄ひ連れ
病棟に窓の落花を親しめり
野路晴れて耕す畑に施肥の風
呼應して耕牛鳴けり廣野晴
○
春泥を含み去る燕市晴るゝ
行春や紫長き鼓紐

如水 靜風 藝仙 同 玉葉 同 淺茅 同 同 同 落邸 同 同 同 同 同 野狐禪